

道銀SDGs私募債発行企業のご案内

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、以下のとおり、道銀SDGs私募債を引受しましたのでお知らせします。

今回の道銀SDGs私募債の発行を記念して、発行企業から指定のあったSDGsに取り組む団体・基金へ、当行から寄付を行います。

私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準（適債基準）をクリアすることが必要であり、道銀SDGs私募債発行企業は優良企業として社会的評価がなされています。

道銀SDGs私募債の概要	
銘柄	株式会社マルミ通商 第3回無担保社債 (北海道銀行・北海道信用保証協会共同保証付)
発行額	3千万円
発行日	2026年7月31日
期間	5年
資金使途	事業資金
寄付先	こどもの未来応援国民運動「こどもの未来応援基金」 すべての子供たちが夢と希望を持って成長していける社会の実現を目指し、国が推進する「こどもの未来応援国民運動」の一環として創設。子供の貧困対策に草の根で取り組むNPOなどの活動を支援しています。
発行企業概要	
企業名	株式会社マルミ通商
設立・創業	2001年8月
所在地	北見市留辺蘂町旭北47-1
代表者	代表取締役 坂下 敦亮
資本金	1千万円
業種	道路貨物運送業
ホームページ	https://marumi-transport.co.jp
事業内容・SDGs取り組み等	同社は、木材の運搬に特化した運送会社です。配送ルートの見直しによる環境負荷低減等、未来の子供たちのために持続可能なグリーンロジスティクスの実現に向けて取り組んでいます。
企業からのメッセージ	当社は2001年の設立以来、多く皆様に支えられ、今年で設立25周年を迎えます。自然という資源を通じて人と人、モノとモノ、次世代へ豊かな縁を繋ぎます。今後も地域と森林を大切に、子供たちに誇れる会社を目指していきます。

北海道銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを応援します

〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。